

2014/11/29

平成26年度 議会 報告 会

平成26年11月29日



小矢部市議会

次 第

○議会からの報告

1. 開会あいさつ・議員紹介
2. 平成26年9月定例会常任委員会の審査報告
 - (1) 民生文教常任委員会
 - (2) 産業建設常任委員会
 - (3) 総務常任委員会
 - (4) 駅周辺整備特別委員会
 - (5) 人口対策等特別委員会
3. 質疑応答・意見交換
4. 閉会あいさつ

議会の構成

定数

法定数	条例定数	現員数
一人	16人	16人

組織

常任委員会の構成

名称	定数	所管部局
総務	5	企画室 秘書広報課、企画政策課、 商工立地振興課(商業、工業及び労働に関する事 項以外の事項)
		総務部 総務課、財政課、税務課、 津沢コミュニティプラザ
		会計室、検査課、選挙管理委員会、監査委員、 固定資産評価審査委員会、小矢部消防署
民生文教	6	民生部 市民課、市民協働課、生活環境課、 健康福祉課、社会福祉課
		教育委員会 教育総務課、生涯学習文化課、 スポーツ課
		社会福祉事務所、公平委員会
産業建設	5	企画室 商工立地振興課(商業、工業及び労働に関する事 項)
		産業建設部 農林課、稲葉山牧野、建設課、 都市計画課、観光振興課、 上下水道課
		農業委員会

議会の構成

議員構成

党派別議員数(選挙管理委員会届け出による)

自由民主党	日本共産党	幸福実現党	無所属	合計
1人	1人	1人	13人	16人

年齢別議員数(平成26年9月1日現在)

40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70歳～	合計
1人	2人	1人	2人	8人	1人	2人	16人

最低年齢 40歳・最高年齢 77歳・平均年齢 59.9歳

当選回数別議員数

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	合計
人員	3人	5人	2人	1人	3人	1人	1人	2人	16人

議会の運営

1) 議会運営委員会

(1) 設置の根拠

小矢部市議会委員会条例

(2) 委員の構成・選出

6名(各常任委員会から1名及び議員3名選出)

(平成20年9月1日議会運営委員会)

議長(副議長)は、委員外議員(オブザーバ)として出席

(平成17年9月22日議員懇談会)

副議長は、原則として委員とならない

(平成17年9月22日議員懇談会)

2) 本会議

(1) 一般質問

通告期限

提案理由説明の翌日の正午まで

通告範囲

要旨を具体的に記載

時間制限

(質問・答弁あわせて)1時間以内(申し合わせ)

回数制限

一括質問:3回まで(再質問、再々質問まで)

一問一答:無制限

発言順位

議会運営委員会で決定

関連質問

議長が認めたとき

(2) 質 疑

通告制限

なし

時間制限

(質疑・答弁あわせて)1時間以内(申し合わせ)

回数制限

3回まで

議会の運営

(3) 代表質問

一般質問に準ずる

(4) 予算・決算
の審査

予算

当初予算のみ、予算特別委員会(議長を除く全員)を設置し、審議を行う。

補正予算は、分割付託し所管委員会において審査

決算

9月定例会で決算特別委員会(正副議長・監査委員及び前任正副議長・監査委員を除く)を設置し付託する。

閉会中の継続審査とし、12月定例会で議決認定。

(9月提出、12月認定)(平成20年9月1日議会運営委員会)

3) その他

(1) 議案の配布

議会運営委員会終了後、議会招集日までの間

(2) 議員提出議案の上程

原則として、当該常任委員会において発議する。

提出者は、当該委員連名で議長に提出する。

(3) 請願・陳情の取扱い

原則として、招集日の前日までに受理したものを議会運営委員会に諮り、所管委員会で付託審査を行う。

2. 平成26年9月定例会

(1) 民生文教常任委員会の審査報告

* 議案審査について

①平成26年度小矢部市一般会計補正予算（第2号）歳出のうち

第3款	民生費	2,988千円
第4款	衛生費	10,432千円
第10款	教育費	19,878千円

②平成26年度小矢部市国民健康保険事業特別会計 補正予算（第1号）

③平成26年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計 補正予算（第1号）



2014/11/29

民生文教常任委員会詳細説明1

- 第3款 民生費 項(1) 社会福祉費 1社会福祉総務費 単位:千円

補正額	予算額	説明
1,888	168,959	生活困窮者自立促進支援モデル事業費 1,888 【詳細】平成27年4月施行の生活困窮者自立促進支援事業のモデル事業の研修、視察、備品購入等
800	532,768	障害福祉計画アンケート調査費 800 【詳細】第4期障害福祉計画(H27-29)策定のためのアンケート調査費

- 第3款 民生費 項(2) 児童福祉費 1児童福祉総務費 単位:千円

補正額	予算額	説明
300	291,565	寄付による備品整備費 300 【詳細】放課後児童クラブ7か所のDVD・絵本などの備品購入費

民生文教常任委員会詳細説明2

- 第4款 衛生費 項(1) 保健衛生費 2 予防費 単位:千円

補正額	予算額	説明
10,432	87,333	<p>感染予防費 10,432</p> <p>【詳細】H26年10月より予防接種法改定となり水痘(水ぼうそう)・高齢者肺炎球菌が定期予防接種になった。水痘・肺炎球菌予防接種委託料等</p>

- 第10款 教育費 項(2) 小学校費 1 学校管理費 単位:千円

補正額	予算額	説明
1,000	289,701	<p>小学校管理運営費 1,000</p> <p>【詳細】津沢小学校へ指定寄付があり、津沢小学校の備品整備(体育館ひな壇、スポットライト)</p>

民生文教常任委員会詳細説明3

- 第10款 教育費 項(5) 社会教育費 6クロスランドおやべ費 単位:千円

補正額	予算額	説 明
18,878	466,318	<p>クロスランドおやべ施設整備等事業費 18,878</p> <p>【詳細】6月に起きたクロスランドタワー防火水槽の水漏れ事故によるタワー設備復旧工事費、それに伴いクロスランド内の施設点検した結果の修繕が必要となった工事費</p>



民生文教常任委員会詳細説明4

* 平成26年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

単位:千円

区分	款	補正額	予算額	説明
歳入	繰越金	77,794	77,804	繰越金 77,794 【詳細】平成25年度決算額確定による
合計		77,794	3,325,094	
歳出	3・後期高齢者 支援金等	167	374,267	後期高齢者支援金等 167
	4・前期高齢者 納付金等	76	296	前期高齢者納付金等 76
	9・基金積立金	3,218	3,891	国民健康保険事業財政調整基金積立金 3,218
合計				
	11・諸支出金	74,333	78,043	療養給付費等負担金等国庫返還金 74,333 【詳細】平成25年度決算額確定による
	歳出合計	77,794	3,325,094	

民生文教常任委員会詳細説明5

* 平成26年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

単位:千円

区分	款	補正額	予算額	説明
歳入	繰越金	1,062	1,062	繰越金 1,062
合計		1,062	797,562	【詳細】平成25年度決算額確定による
歳出	後期高齢者医療広域連合納付金	1,062	772,103	後期高齢者医療保険料納付金 1,062
合計		1,062	797,562	【詳細】平成25年度決算額確定による

以下の条例は平成26年4月に国の運営・設備に関する基準が定められたため、国の基準どおり小矢部市でも変更した。

◎議案48号 小矢部市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定

◎議案49号 小矢部市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

◎議案50号 小矢部市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

◎議案51号

アートハウスおやべ条例の制定

市民の美術に関する知識や教養の向上を図り、子どもたちの創造力の育成を図るとともに、文化の発展と賑わいの創出に資するため、アートハウスおやべの設置条例を制定する



議案52号

小矢部ふるさと博物館条例の一部改正

大谷家住宅を改修し、博物館機能を移転することに伴い
施設の名称・位置等を変更するために行うもの。

小矢部ふるさと博物館→「**小矢部市大谷博物館**」



民生文教常任委員会 委員会報告

審議過程の中で、市当局に対し、次の意見を申し入れました。

- * 子ども・子育て支援制度が平成27年4月に施行されることに伴い、新制度による各施設の認定基準や運営基準を定めた条例がこの定例会に上程されている。小矢部市においては、現状の保育サービス等の水準を後退させないように努めること、さらに、放課後児童クラブについては、今まで以上に学童保育の質の向上を図ること。
- * 来年会館予定のアートハウスおやべにおいて、今後の小矢部市民の美術活動の拠点となることから、専門知識を有する職員を配置し、多くの人々に利用される施設となるよう事業運営の充実に取り組むこと。

(2) 産業建設常任委員会の審査報告

* 議案審査について

①平成26年度小矢部市一般会計補正予算（第2号）歳出のうち
第6款 農林水産業費 4,500千円

②平成25年度小矢部市水道事業会計利益の処分について

産業建設常任委員会1

第6款 農林水産業費 1項 農業費 3農業振興費 単位:千円

補正額	予算額	説明
4,500	155,324	<p>園芸振興事業費 4,500</p> <p>【詳細】とやまの園芸規模拡大チャレンジ事業補助金 (農)金屋本江アイリスファームが経営の複合化を目指し、軟弱野菜の産地拡大を図るためのパイプハウス2棟などの整備をしようとするものです。 標準事業費 900万円 うち補助金450万円</p>

- 平成25年度小矢部市水道事業会計利益の処分について

1 当年度末未処分利益剰余金 41,680,671円

内訳 当年度純利益 16,032,122円 + 前年度繰越利益剰余金 25,648,549円

2 利益剰余金処分数額

(1) 減債積立金 10,000,000円

3 翌年度繰越利益剰余金 31,680,671円

※減債積立金は、企業債などの長期負債の返済に備えるための利益留保のことで、平成25年度末残高1億2,000万円となり、本年取崩しがなければ平成26年度末には1億3,000万円となります。

一 東部産業団地造成事業・アウトレットモールの概要一

■東部産業団地造成事業概要

- 事業地: 国道8号沿線
(西中野・田川・宇治新・芹川・西福町地内)
- 事業面積: 15.6ha
- 事業内容: 用地取得・物件移転補償・造成工事
関連公共施設整(市道・上下水道・緑地・調整池)
- 概算事業費: 産業団地造成費 約29.5億円
関連公共施設整備費 約8.5億円
合計 約38.0億円
- 造成工事着工: 平成25年9月
- 造成工事完成: 平成26年度中

■アウトレットモール概要

- 開発事業者: 三井不動産株式会社
- 事業内容: アウトレット事業
本州日本海側初の本格的アウトレットモール
- 建築着工: 平成26年7月4日
- 開業: 平成27年夏予定
- 施設概要: 2階建 エン・クローズドモール
(室内型モール)
- 店舗数: 約160店舗を予定
- 店舗面積: 約26,000m²

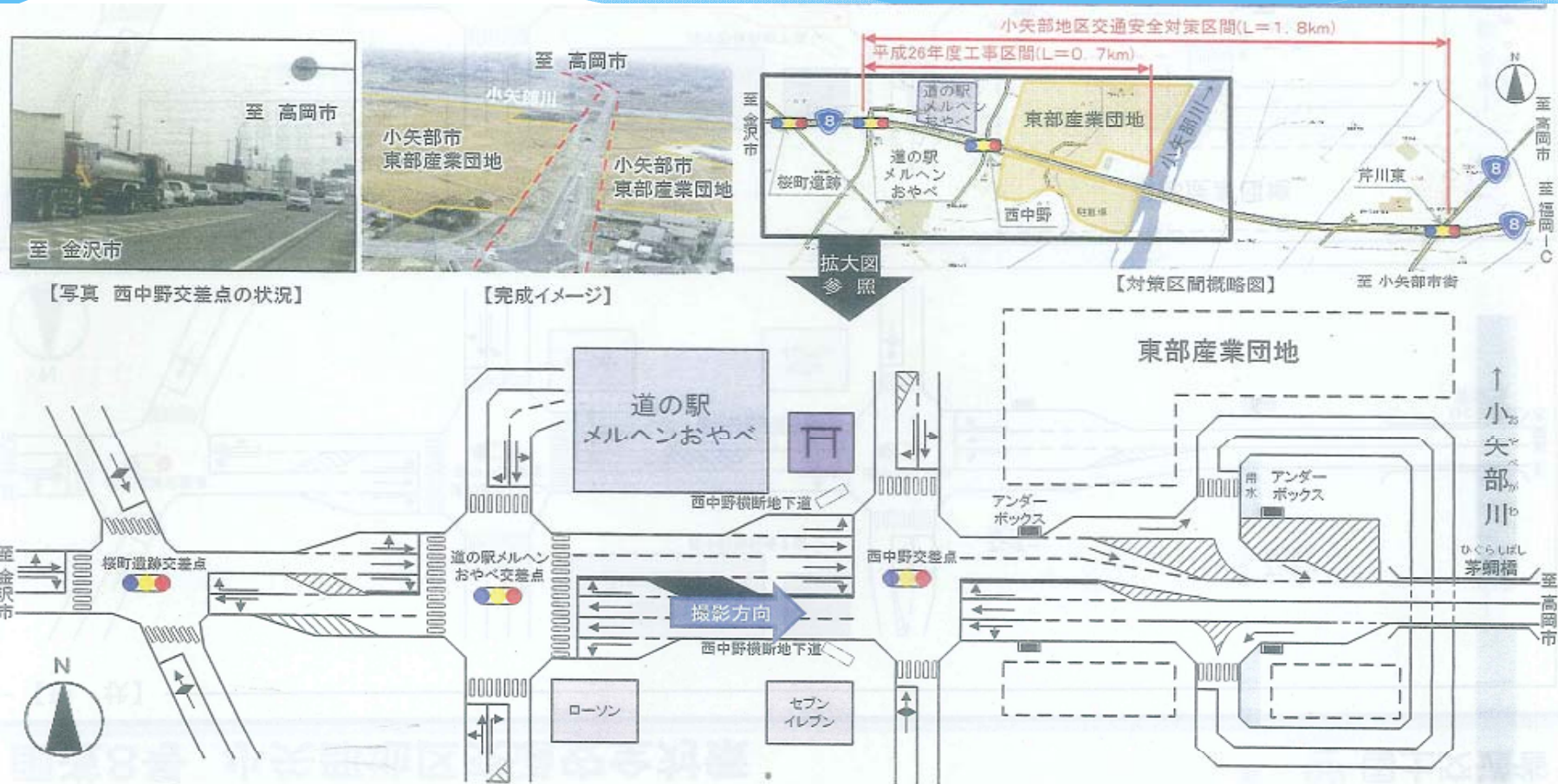


一 国道8号 小矢部地区交通安全対策一

■ 国道8号の小矢部市芹川～桜町間の延長1.8kmにおける渋滞緩和・事故防止を図る事業。

■ 平成26年度に新規事業化。

今年度は、小矢部市東部産業団地(大型商業施設)を含む延長0.7kmの区間について、早期の着工を目指します。



産業建設常任委員会 委員会報告

審議過程の中で、市当局に対し、次の意見を申し入れました。

東部産業団地周辺の道路整備について、（仮称）三井アウトレットパーク北陸小矢部の開業まで、残されている時間は限られているが、交通渋滞を緩和する観点から、可能な限り道路整備を進めること。

また、来訪者の自動車が生活道路や通学路に進入することを防止する標識の設置や必要な歩道の整備についても、引き続き、検討すること。

道路の維持補修について、道路の白線等が見えにくく、危険性が高まっている箇所については、交通安全の観点から、早急に補修すること。

有害鳥獣被害対策について、イノシシは木の根元を掘り起こす習性があることから、中山間地域では、農作物の被害だけでなく、農地法面や農道や林道の土手が削られるなどの被害も多くなっている。農地災害や土砂災害を防ぐ観点から、情報収集に努めるとともに、引き続き、有効な有害鳥獣被害対策を講ずること。



(3) 総務常任委員会の審査報告

* 議案審査について

①平成26年度小矢部市一般会計補正予算（第2号）のうち

歳入 418,879千円

歳出のうち

第2款 総務費 292,381千円

第7款 商工費 88,000千円

第8款 土木費 700千円

債務負担行為補正について

地方債補正について

②平成26年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第2号）

③小矢部市空き家等の適正管理、活用等に関する条例の制定について

総務常任委員会1

歳入

単位:千円

款	項	補正額	計
14 国庫支出金	2 国庫補助金	22,679	592,134
15 県支出金	2 県補助金	4,888	372,585
17 寄付金	1 寄付金	1,300	1,510
18 繰入金	2 特別会計繰入金	700	700
19 繰越金	1 繰越金	323,312	323,322
21 市債	1 市債	66,000	1,727,100
歳入合計		418,879	14,398,591

歳出

第2款 総務費 1項 総務管理費 3情報管理費

単位:千円

補正額	予算額	説明
29,381	145,421	情報管理費 【詳細】総合情報システム改修費

総務常任委員会2

第2款 総務費 1項 総務管理費 19 財政調整基金費 単位:千円

補正額	予算額	説明	
250,000	252,363	財政調整基金積立金 【詳細】財政調整基金積立金	250,000

第2款 総務費 2項 徴税費 2賦課徴収費 単位:千円

補正額	予算額	説明	
13,000	53,606	賦課徴収事務費 【詳細】還付金の増	13,000

第7款 商工費 1項 商工費 3企業立地推進費 単位:千円

補正額	予算額	説明	
88,000	277,842	東部産業団地造成事業費 【詳細】公園整備費の増	88,000

総務常任委員会3

第8款 土木費 1項 土木管理費 2 土木開発基金費 単位:千円

補正額	予算額	説明
700	700	土地開発基金積立金 700 【詳細】運用により生じた収益を土地開発基金として積み立てる。

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等について 単位:千円

限度額	支出予定額	説明
153,699	153,699	保育所調理業務委託費 (27年から31年まで) 153,699 【詳細】石動東部・埴生・水島・正得保育所

地方債の当該年度末における現在高見込みについて 単位:千円

補正額	補正後の額	説明
66,000	2,022,600	25年度末現在高 13,501,271 26年度中起債見込額 2,022,600 26年度中元金償還見込額 1,022,628 26年度末現在高見込額 14,501,243

総務常任委員会4

◎議案44号

平成26年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出それぞれ70万円を追加し、1億8,744万8千円とするものです。

◎議案47号

小矢部市空き家等の適正管理、活用等に関する条例の制定について
空き家等の増加が防犯上・環境衛生・景観の保全等において多くの問題を生じていることから空き家等の発生の予防、適正な管理及び活用の対策に総合的に取り組み、
安心かつ 安全な生活環境の確保
地域の良好な景観の保全
まちづくりの促進
を図るものである。

3ヶ月程度の周知期間を設け 平成27年1月1日から施行

報告事項

小矢部消防署津沢出張所及び津沢分団消防器具置き場の整備状況について

* 施設概要

敷地面積 2204m² (小矢部市津沢地内)

鉄骨造平屋建 1階803.10m²

内訳	消防施設	597.83m ²
	津沢分団屯所	143.22m ²
	共用部	62.05m ²

* スケジュール

平成26年5月～10月	実施設計(組合)
平成26年9月～12月	造成工事(小矢部市)
平成27年度末まで	建築工事(組合)
平成28年4月	運用開始

報告事項



総務常任委員会 委員会報告

審議過程の中で、市当局に対し、次の意見を申し入れました。

- * 「小矢部市空き家等の適正管理、活用等に関する条例」を新たに制定するにあたって、空き家対策についての情報収集をしっかりと行い、運用にあたっては、市のガイドラインを作成した上で、慎重に進めること。

また、空き家対策を行う体制については、市役所内での「位置付け」を明確にし、市民に分かりやすい対応に努めるとともに、市内の空き家数及び現状を、「共通データ」として把握し、緊急対応すべき空き家については、全力でその対策にとりかかること。

- * 防災について、広島県内において、記録的豪雨による土砂災害が発生したが、市内においても予想を超える豪雨発生時に備えて、日頃から、いろいろな広報手段を通じて、豪雨等による危険箇所・避難場所について、各地区防災会を通じて、市民へ周知すること。

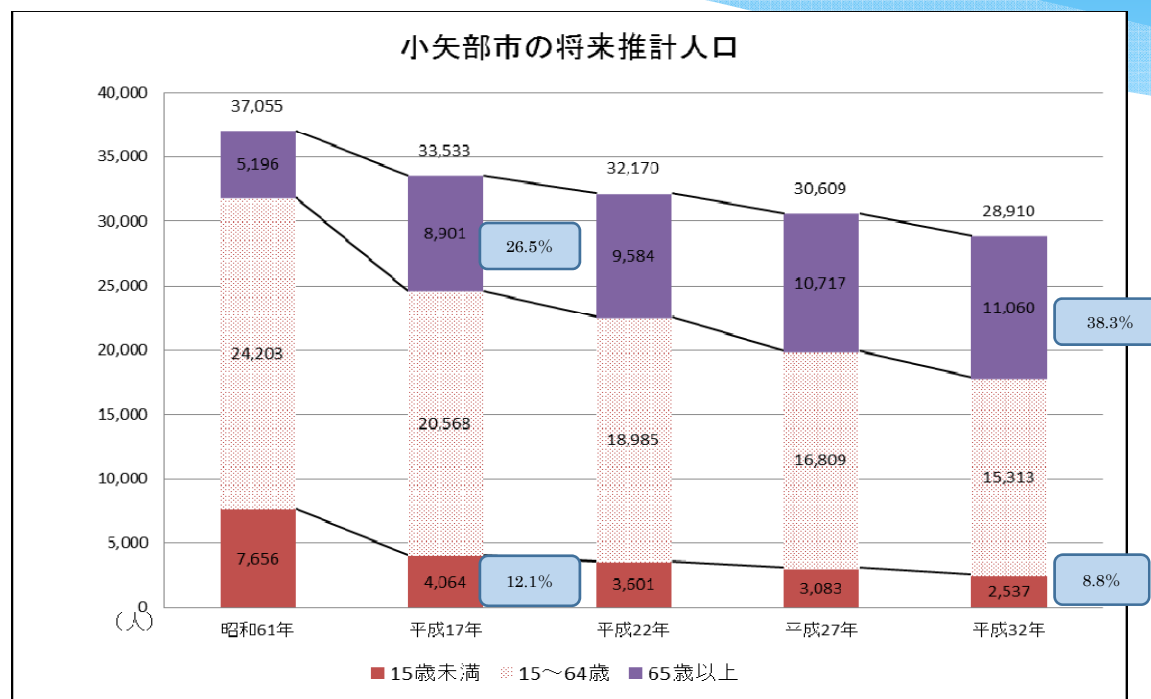
(4) 駅周辺整備特別委員会の報告

- * 現在整備が進められているJR石動駅の周辺整備について議論を深めるために設置しました。これまで3回の委員会を開催するとともに、先進地視察を行いました。
- * 継続的に、調査・審査を実施し、石動駅の周辺整備について、一定の方向性を打ち出すことができるよう取り組んで参ります。



(5) 人口対策等特別委員会の報告

小矢部市の人口対策について議論を深めるため設置しました。これまで2回の委員会を開催するとともに、先進地視察を行いました。

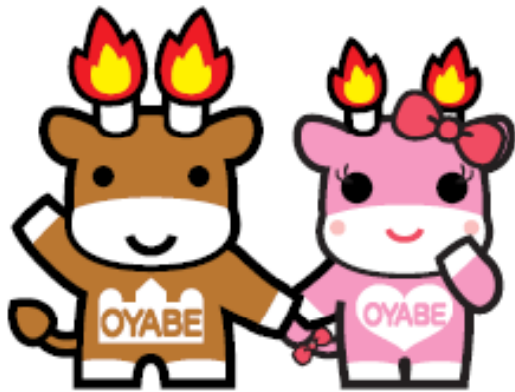


- * 継続的に、調査・審査を実施し、小矢部市の人口対策について、一定の道筋を示すことができるよう取り組んで参ります。



ご清聴ありがとうございました！

3. 質疑応答・意見交換



4. 閉会あいさつ

